

## 恵庭下水終末処理場の包括的民間委託について

### 1. 恵庭下水終末処理場の運転管理の評価について

本処理場への流入水量については、平成 27 年度から令和元年度まで過去 5 年間大きな増減は見られず、一日当たり約 30,000 m<sup>3</sup>で安定して処理しております。

また、本処理場の電力、薬品などユーティリティ使用量についても過去 5 年間大きな変動はありません。いずれも、全国の処理場と比較してその使用量は少なく、エネルギー管理の点において効率的に運転されていると評価されております。

### 2. 包括的民間委託導入自治体の調査結果について

●表 1 包括的民間委託に関する調査結果

	千歳市 浄化センター	北広島市 下水処理センター	若山浄化センター (登別市)	奈井江浄化センター (石狩川流域)	古川終末処理場 (釧路市)	根室市 下水終末処理場
包括導入年度	平成20年度	平成30年度	平成25年度	平成20年度	平成20年度	平成17年度
契約年数	5年	3年	第1期3年、第2期5年	4年(当初2年)	5年	5年
包括対象施設	処理場、スラッジセンター、支笏浄湖苑、ポンプ場、マンホールポンプ、	処理場、汚泥処理、バイオマス混合調製棟、ポンプ場、マンホールポンプ、	処理場、汚泥処理、ポンプ場、マンホールポンプ	処理場、汚泥処理、ポンプ場、マンホールポンプ、管渠の簡易点検	処理場、汚泥処理、ポンプ場、マンホールポンプ	処理場、汚泥処理、ポンプ場、マンホールポンプ、し尿受入施設
委託レベル	2.5	2.5	2.5	1 電気料金・修繕費は含めず	2.5	2.5
小規模修繕は委託に含めているか	含めている	含めている	含めている	含めている	含めている	含めている
修繕費の限度額(税込み)	1件50万以内、5年間5,000万以内	1件130万以内、年間2,000万以内	1件130万以内、年間2,000万以内	金額設定なし。委託業者でできる範囲内	1件100万以内、年間1,538万以内	1件110万以内、年間330万以内
履行、監視評価について	実施している(直営)	実施している(直営)	実施している(委託)	実施していない	実施している(直営)	実施していない

●表 2 性能発注における包括的民間委託レベル

項目	業務範囲
レベル 1	水質管理、施設の保守点検の性能発注
レベル 2	レベル1に加え、ユーティリティの調達及び管理を含めた性能発注
レベル 2.5	レベル2に加え、一件当たりの金額が一定額以下の修繕等を含めた性能発注
レベル 3	レベル2に加え、資金的支出に該当しない下水道施設の修繕計画の策定・実施までを含めた性能発注

上記の業務に加え、業務範囲の情報管理、安全衛生管理及び緊急時・災害時対応支援業務は基本的に業務に含まれる。

調査結果では、委託業務にユーティリティ（薬品、燃料、電力、ガス、水道など）の調達管理や小規模修繕業務などを含めたレベル 2.5 の委託形態で、契約期間については 3 年～5 年としているケースがほとんどです。

### 3. 包括的民間委託導入後の業務範囲と費用について

包括的民間委託にあたっては、現状の委託範囲に加え、他の自治体と同様ユーティリティの調達管理や小規模修繕を含めたレベル 2.5 の委託形態が望ましいと考えております。

現在市が負担している「備消耗品費」「燃料費」「通信運搬費」「光熱水費」「修繕費」「動力費」「材料費」が包括的業務の対象となります。

なお、電力費については汚泥乾燥施設の実績データが少ないことから導入時点では含めませんが、現在、下水道課で発注しているマンホールポンプの保守点検業務を包括的業務に移行します。

また、第 1 期目の委託期間については 3 年間で予定しており、履行監視業務（モニタリング）については、専門的な知見を有している第三者機関の活用を考えております。

以上のことを踏まえ、令和 3 年度予算（案）をもって包括後の業務委託費を試算した結果、下水処理場及び生ごみ・し尿処理場の運転管理委託費合計は約 3 億 6 千 3 百万円となります。市が担っていた業務を移行することで、現状の委託形態より約 3 千 8 百万円増額となります。（なお、市の負担額は 3 千 8 百万円減額となります。）

なお、入札方法については各自治体様々ですが、従来から執行している公募型指名競争入札を基本として進める予定です。

以上のとおり、職員が今まで担っていた事務の軽減が図られること、包括的業務に修繕費を含めることで早期の機能回復が期待できること、民間事業者の創意工夫を活かした業務の効率化が期待できることなどから、令和 4 年 4 月より下水終末・生ごみ・し尿処理場の包括的民間委託を進めて参ります。

●表 3 包括移行後の費用を試算 (R3年度予算案をもとに試算)

(単位:千円)

項 目	予 算 額	包括的委託業務分	包括的委託以外
① 処理場費	486,217	299,600 (278,850)	186,617
② 生ごみ・し尿処理維持管理受託費	69,338	60,309 (46,706)	9,029
③ 管渠費	100,423	3,960	96,463
処理場費＋生ごみし尿処理場受託費＋管渠費 (①＋②＋③)	655,978	363,869 (325,556)	292,109

※( )書きは現状での運転管理委託費